

平成30年度第3回鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会概要

日時:平成31年1月10日(木)14:00~16:00

場所:鳥取県庁議会棟3階 特別会議室

【出席者】

鳥取県県土整備部 山内部長 (谷次長 技術企画課 前田課長 藤井課長補佐 中野係長
県土総務課建設業・入札制度室 米田室長 長谷川課長補佐)

鳥取県立産業人材センター 山本所長

国立大学法人鳥取大学 裕見理事・副学長 (吉野准教授)

市長会 徳丸倉吉市建設部長

町村会 齋藤建設水道課長

鳥取県教育委員会 (津村課長補佐)

鳥取県建設業協会 中村専務理事

鳥取県測量設計業協会 長本専務理事

鳥取県建設技術センター 山田代表理事(浅田事務局長、澤建設支援課長、三原参与、前田主幹)

【オブザーバー】

鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課 澤課長 渡邊課長補佐

【協議事項】

議題1 任期満了に伴う役員の選任について

- ・平成31年1月11日で2年の任期を迎えることから、規約第6条第1項及び第2項の規定により、役員の選任について協議し、全員の再任が議決された。

会 長	公益財団法人鳥取県建設技術センター	(代表理事 山田和成)
副会長	国立大学法人鳥取大学	(理事 裕見吉晴)
副会長	一般社団法人測量設計業協会	(専務理事 長本敏澄)
副会長	鳥取県立産業人材育成センター	(所長 山本剛司)
監 事	鳥取県土整備部	(部長 山内政己)
監 事	鳥取県市長会	(倉吉市建設部長 徳丸宏則)

議題2 取組成果と課題を踏まえた次年度の取組方針(案)について

平成31年度取組方針

<主な取組拡充>

- **小中学生や保護者のイメージアップに資する取組の充実**
 - ・教育委員会と連携した中学生職場体験学習
 - ・児童クラブや図書館での建設系絵本の読み聞かせ
 - ・専門高校での取組成果をチラシ等により保護者まで情報提供
 - ・女性技士会と連携した魅力発信
 - ・大学生の企画力・行動力を活かしたツナガルドボク等
- **電気電子、機械、情報処理学科や普通科を対象とした取組の充実**
 - ・教育委員会、建設業界と連携した普通科高校インターンシップの実施等
 - ・ロボット、3次元等の先端技術を活用した建設技術に関するシンポジウムの開催等
- **既就労者の離職防止と更なる技術力向上に資する取組の充実**
 - ・業界ニーズの高い1級土木施工管理技士資格取得講座(実地)
 - ・産業人材育成センターでの優れた技能者等による若年技能者向け実習・講義等の新設
- **技能系労働者を対象とした取組**
 - ・技能系に特化したWGの設置による検討と建設キャリアアップシステムの活用
 - ・専門工事業毎の実態把握

- ・協議会では現時点で外国人労働者に係る取り組みは行わない。建設産業に入職を拡大する必要があることから、小・中学生や保護者をターゲットにした取組の充実を図る。
- ・技能労働者の所得向上については国政策に関係する部分大きい。協議会においては、魅力発信や資格取得といった人的支援に重点を置いた取り組みを進める。
- ・外国人労働者、働き方改革については、国等の情勢を把握しながら、協議会の場で随時、情報提供を行う。
- ・31年度は既往の取り組みに加え、「小中学生や保護者のイメージアップに資する取組の充実」「電気電子、機械、情報処理科や普通科を対象とした取組の充実」「既就労者の離職防止と更なる技術力向上に資する取組の充実」「技能系労働者を対象とした取組」の充実を図る。
- ・31年度の取組方針については、13ページにある原案のとおり進めさせていただく。
- ・技能系労働者については、技能士会連合会等の関係機関と連携を図り、情報共有しながら進めていく。
 - 〔 キャリアアップシステム登録に係る全体像の把握
 - 〔 技能士会連合会との意見交換等による課題抽出と取組の検討
- ・協議会の予算は、一般財団法人建設業振興基金から出していた200万円が途切れるため、県の6月補正による予算対応等の検討を進める。（※増額要求は認められず。）
- ・産業人材育成センター土木システム科の次年度入校申込者0人と非常に厳しい状況であり、益々建設産業の役割への理解や魅力を発信をしていく必要がある。

議題3 地域課題解決に向けた取組について

- ・人材不足で、災害復旧、除雪、維持管理というところで県民生活、地域経済を支えている建設産業の体制をいかに構築していくかを目標とし、地域建設業・地域高校が連携した人材確保育成の取組を進めていく。
- ・日野高校において、建設産業を地域の重要産業のひとつとして理解していただき、1年生の進路説明、2年生のインターンシップ、3年生の就職説明で、今後、協議会取組との連携を図っていく。
- ・日野高校の特徴である測量、製図、施工管理といった科目についてもニーズに応じて支援していく。
- ・日野高校での連携成果を参考に他の産業高校等への展開を図っていく。
- ・地域における人材育成と人材供給がうまくマッチングできるようなモデルづくりを進め、最終的に全県にも適用できるような汎用性のある取り組みで進めていく。

議題4 鳥取県産業人材育成強化方針(案)について

- ・全3回の産業人材育成強化会議を経て策定された産業人材育成強化方針案について報告
- ・専門職大学等については成長分野であるICT、観光、モノづくり分野で検討が進められることを報告
- ・若年技能者を対象とした養成講座を下記のとおり開催することを検討していく。

開催時期	平成32年4月想定
研修内容	建設業の躯体系3職種を中心に知識、技能を身につけるための座学、実技
講師	優れた技能者表彰受賞者、ものづくりマイスターで後身の育成に意欲を有する方
受講生	若年技能者等技能継承推進事業受講生、入職間もない方
実施主体	技能士会連合会、職業能力開発協議会等の連合体